

徹底的なシンプル化

ネットワーク需要の拡大が続く中、シンプル化、規模の拡大およびアジリティ向上の重要性が高まっています。様々なレベルのネットワークの複雑さに対処しようとするために、サイロ化された管理やオーケストレーション ソリューションを次々と追加する従来のやり方は、複数にまたがる情報ソースを正確に処理していく上でますます複雑で困難なものとなっています。このようなアプローチはもはや通用しません。直接ネットワークレベルでシンプル化するのではなく、自動化だけでサービス デリバリのシンプル化を図ることにより、混沌としたネットワークを簡単に抑制することができます。今こそシンプル化を徹底すべきです。必要なのは、マルチベンダー ネットワーク全体で機能する確実な情報ソースただ一つです。

Cisco Crossworkは、データ駆動型で成果にフォーカスし、ネットワークの見え方に変化をもたらし、より全体的な操作を実現します。進化を制御し、現在、明日そして将来に直面するであろう貴社のニーズに対応します。

1. 進化の第一歩として、まずはマルチベンダーのネットワークをつなぎ、ネットワーク全体の認識を可能にします。Cisco Network Services Orchestrator (NSO) のオープンAPIは、新しいデータ プラットフォームとネットワーク オートメーションが統合されているため、ベンダー間の変換を行い、特定のタスクを直接接続しモデル駆動型ストリーミング テレメトリとの統合を（物理・仮想両方のネットワークにおいて）可能にします。
2. インテリジェンスは、新たなシチュエーション マネージャを介してもたらされます。ヘルス インサイトとネットワーク インサイトを活用し、オフラインまたはほぼリアルタイムのデータを分析し、機械学習とイベント関連の組み合わせることで、基準を確立し絶えずデータテストを行うといったシステムで、これにより人で行うには難しい迅速な異常の発見を実現します。現在起こっている事柄を過去の学習履歴と組み合わせ、お客様にとって不可欠な拡張知能を提供するのです。
3. Cisco WAEとチェンジ オートメーションの組み合わせで、個々のネットワーク スライスに及ぶプロアクティブ コントロールを実現。それにより、とるべき最適の行動を定義し、必要な部分にシームレスに伝えることができます。標準ベース、モデル駆動型のプログラマビリティにより、すべてのデバイスで一貫したインテントの操作が可能になります。それは、必要に応じて安全に「バックアウト」できるリコール機能を備えた、個々のネットワークスライスに及ぶ制御です。つまり、ネットワーク全体のサービス デリバ리를最適化できるということです。

Cisco Crossworkは、SmartPHY for Cable、Ultra、SON 2.0-MDSO for Mobileといった業界固有のソリューションと組み合わせることで、分析主導型のインサイトと自動化されたアクションを活用しネットワークの効率性や可用性を高め意思決定を向上させる自動化されたマルチベンダー オペレーション レイヤを通して、インフラの複雑さを解消します。シスコがお届けしたいのは、コストを抑えながらサービスの柔軟性を向上させる徹底したシンプル化。

シンプルに始まり、シンプルに終わる — それが、Cisco Crosswork Automationのすべてです。

今すぐCisco Crossworkの製品ラインナップをご覧ください



Americas Headquarters
Cisco Systems, Inc.
San Jose, CA

Asia Pacific Headquarters
Cisco Systems (USA) Pte. Ltd.
Singapore

Europe Headquarters
Cisco Systems International BV Amsterdam,
The Netherlands

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses, phone numbers, and fax numbers are listed on the Cisco Website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco Logo are trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and other countries. A listing of Cisco's trademarks can be found at www.cisco.com/go/trademarks. Third party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1005R)